

作画 さとうちーみ

企画 diletta



女性ばかりのパーティに
ヒーラーの僕が加入した結果3

僕の名前は
エミールリッツ

職業は冒険者で
職種はヒーラーだ

普段はあまり
ぱっとしない
パーティーに
所属している
僕だけだ

実はちょっと前に
旅先ですごい強い魔物を
倒したりして

うんこいつ
けっこう粘るな

もっと本気
だしていいよ

ほら早く
射精せよ

ふふっこんなに
乳首を勃起させて♡

エミールさんは
DMさん
なんですかね♡

色々あったけど
冒険者としての
地位を確率して

イケっ♡

ほら早く
イケっ♡

いないッー

イケっ♡

イケっ♡

んっ♡

んっ♡

イケっ♡

んっ♡

んっ♡





その頃ー

エミールー

エミールー！



はあ…
エミールのやつ
いったいどこに
行ったんだ

心配ですね…
いなくなってから
もう3日も経ってます…

まあ
変なやつに襲われたり
とかはないとは思いますが…

まさか…
最近うちのパーティの
評価が上がったことで
人さらいにあつて
しまったのでしょうか？



うーん
どうだろ…
ん？セフィオラ？
なにしてるんだ？

え？

あのね！
エミールがお腹すいたら
帰ってこれるように
宿までお菓子を
置いてるの！

あいつは
犬かなにかか…



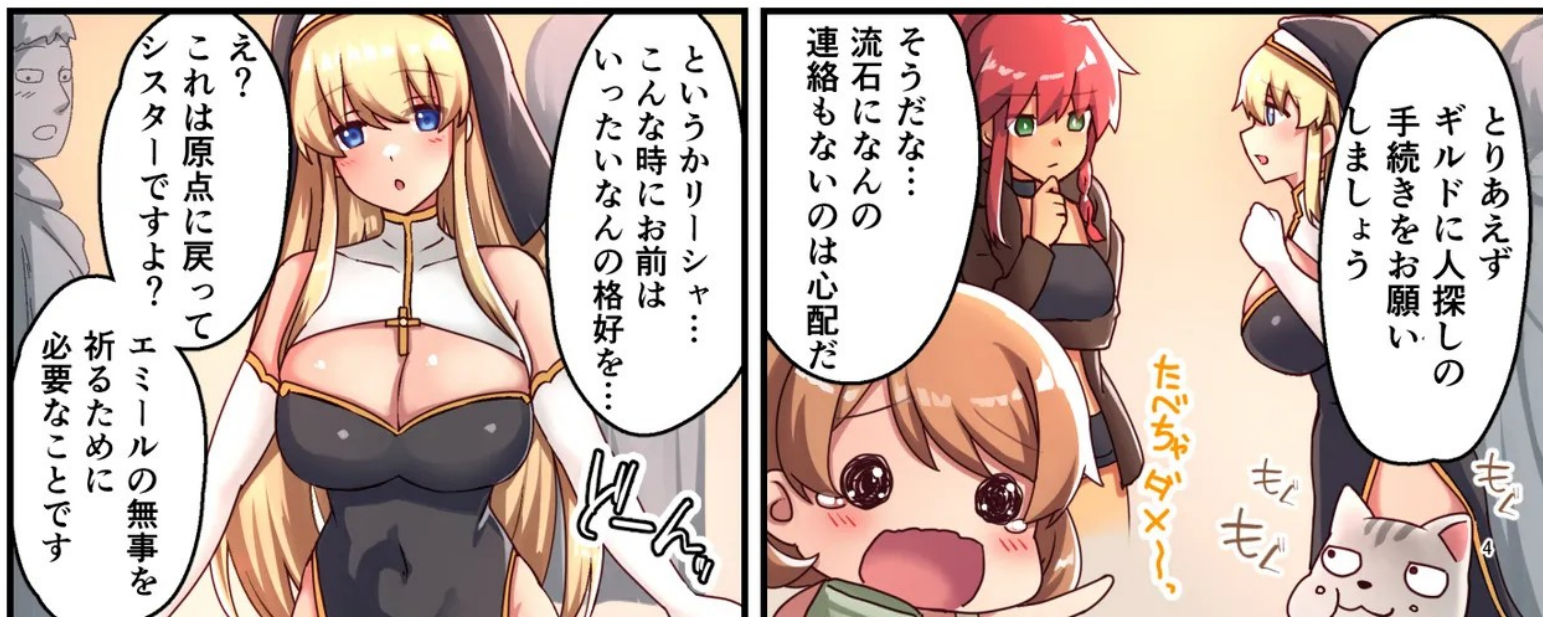
とりあえず
ギルドに人探しの
手続きをお願い
しましょう

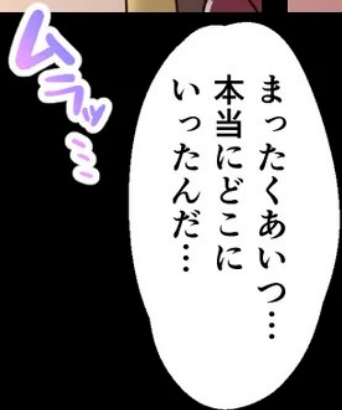
そうだな…
流石になんの
連絡もないのは心配だ

というかりーしゃ…
こんな時にお前は
いったいなんの格好を…

え？
これは原点に戻って
シスターですよ？

エミールの無事を
祈るために
必要なことです







すごい
魔力濃度だ…

わあ、
この街に来たときに
聞いた噂
本当だったんですね

すごい魔物を
たおした
勇者がこの街に
いるっていう…

これが
勇者の魔力ですか…



人は見かけに
よらないもんだな

んべー！



最初見たとき
めっちゃくちゃ
弱そうだったから
半信半疑だったしな

うん…実際簡単に
捕まえられたしね

おねが…？



うーん
すごい精力だ

てことは
こいつがいれば
私達は本当に…

ええ…
実際あれから
寝ずに連続で
十回ほど抜きましたけど
まだこのとおりです

億万長者だ!!



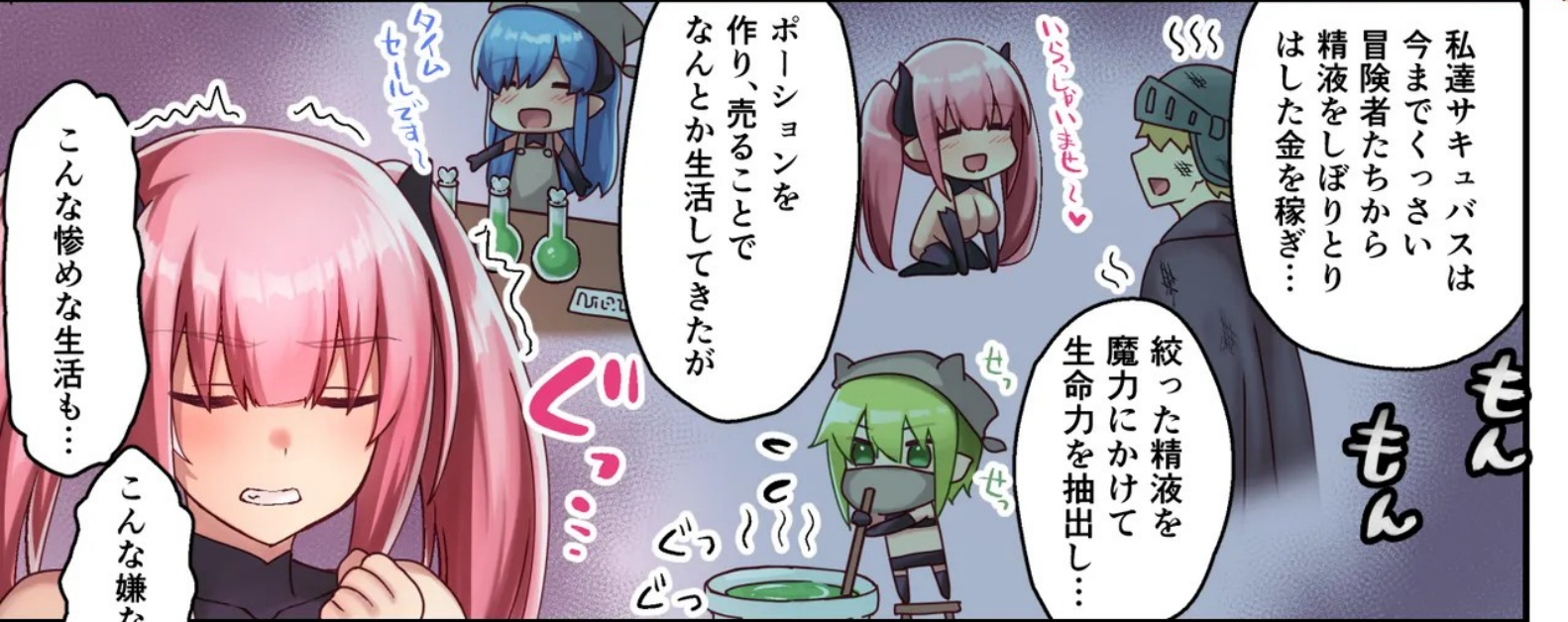
私達サキュバスは
今までくっさい
冒険者たちから
精液をしぼりとり
はした金を稼ぎ…

絞った精液を
魔力にかけて
生命力を抽出し…

ポーションを
作り、売ること
でなんとか生活してきたが

こんな惨めな生活も…

こんな嫌な思いも…



こいつが
いればおさらばだ!





よしっそうと決まれば
ガンガン絞っていくぞ！

ヒッ

おー！



はい！この品質なら
きつと高く買い取って
もらえますよ！

コオオ
オオオ



ふふっ
聞こえていますか？
勇者さん？

たった今
あなたはこれから
私達のために一生
精液を捧げる事が
決まりました♡

まあ、お前にも魔王討伐とか
色々夢があったんだろうけど
残念だったな！

でもこれからは
危険とは無縁な
えっちな暮らしができるぞ

よかったな♡

いんいん

おっ

おっ

おっ

おっ

んー

わわ

わわ



えゝ勇者様って
ドMだったんですか

普段は魔物とか倒して
カッコつけてるのに

女の子にいじめられて
こんなにおちんちん
固くしてるなんて

...

とっっても
恥ずかしいですね♡



もしもこんな姿を
仲間に見られてしまったら
もうパーティーに
いられないんじゃない
ですか？

ま、もう仲間の
ところには
帰れないけどな！



ほらっまた
なさけなく
射精しろっ♡

私達の
養分になれ♡



ふふっどうじゃ
妾のテクニクは♡
またまた大量じゃ♡

んっ♡

びゅん

びゅん



んっ♡
本当にこやつは
際限なく射精のう♡

あつずるいです！
一人だけ味見なんて！

ふふっ
しゅまん♡

んっ♡

んっ♡



サキュバスなのに
頭がクラクラするぞ…



なんじゃ…
こやつ of 精液…
こんなに射精した
後なのに、この濃さ…

んっ…♡



んっ
私達も飲んで
みたいです！

おいっ
勇者なんだろ！
私達にも早く射精しろ！

んっ



んおっ
めっちゃ濃いぞ!



んっ
本当です!
お掃除フェラしてる
だけなのに



そろそろ
こっちでも
味見を試してみるか



妻たちの身体も
温まってきたし



おお：
改めてみると
すごい大きさじゃ

あつ！ちゃんと
コンドームを着けないと
精液を綺麗に
搾取できませんよ！

おつとそうじゃったな
妾としたことが…



う、うむ…
そうしておくか…



それに相手は
仮にも勇者です…

随分搾精して
弱らせたとはいえ
このままですと…
一応魅了魔法は
かけておきましょう



魅了魔法!!



ふふっ
まだ生意気そうな
目をしておるわ



しかし、
その目も
これで終わりだな♡



ふははははは
妾の魅了魔法は
一族の中でも
最強だからな!

こやつもこれで
一ヶ月は妾の虜じゃ!
もう縄も解いてよいぞ!

はい……!



さてさて
ではこれからどんな風
にお主を調教して
いこうかのう〜

ドMみたいだし
焦らしプレイでも
するかのう…♡

くっ
くっ
くっ



…え？

お
お



ゴムがまだ…ツ

お、おい！
何を
する！
ちよっ…

お
お
お

お
お
お

お
お
お

お
お
お



「このこれは どういうことじゃ」

「妾の魅了魔法にかかっているはずじゃ...」

「お、お嬢様！」

「おいっ お前なにやってる手を離せ！」



「な、なんじゃと...」

「というわけで 今まで好き勝手 やってくれた分...」



「実は僕デバフ全般効かないんですよ...」

「ふっ... すいません...!」

「なに...!？」

「おいっ お前！」





サキユバスのなのに…



あ…っこんな
オマンコにおちんぼ
入れられただけで…

一方的に…



イク…!



ふー
まずは一人ですね…

なっ…こ、こいつ…
高貴なるサキユバスの
お嬢様の膣内に

許可なく
射精するなんて…



お、お嬢様…!!
大丈夫ですか…?!

へへああ…

サキユバス界でも
トップクラスのH力を
もつお嬢様がこんな
一方的に…



さ、回復したし
今度はあなた達の
番ですよ…

な…

あなた達も僕に
なにやら色々
言っていましたよね…?

え…



これが
勇者の力なのか…?

ヒール!!



ほら、どうしたんです？
サキユバスなんですよ？



目の前に
あなた達の好きな
おちんちんが
ありますよ

な…



見せてあげますよ
勇者といわれた
僕の力を…！！

うっ…



あーあーあー
あーあーあー

ん
あ

あ
あ

ほらほら
どうしたんですか？

無理い…♡

あ
もうい

さっきから
いきまわってますけど
本当にサキュバスですか？



あ…

ふう…
口ほどにも
ないですね…



ほら、次は
あなたの番ですよ

あ…

お仲間の愛液で
汚れてしまったので
綺麗にしてください



ん…
流石はサキユバス
フェラは
けっこう上手いですね

ぐ…
人間なめるなよ!

お前なんて
その気になれば…

はいはい…

きゅん…

仲間が散々
イってる姿を見て
こんなにくしょくしょに
して何を言ってるんですか?

ぐ…これは
ちが…っ

おぼおぼ

チュウッ



お、おい大丈夫か…

そんな… 私達サキュバスが 性技で遅れを取るなんて…

ヒー ルツ!!

っ!?

ぐう… サキュバスを なめるなよ!

なっ…!?

僕はこれ以上の事を 毎日やっていますからね…

ふふ… まだまだこれからですよ

ニヤ♡

あ

魅了魔法!!

くっ…
もう一回だ…
魅了魔法!!

あ

くそっ…
こんなやつ
魅了魔法さえ
かかれば…

あ

いや…
だからそれ
無駄ですってば…

あ

あ

あ



そろそろ
射精しますよ…っ



くそ…っこいつ
調子に乗りやがって

ほら、次は
あなた達の番ですから
ちゃんと綺麗にして
くださいよ

最初はあんなに
ドMっぽかったのに…

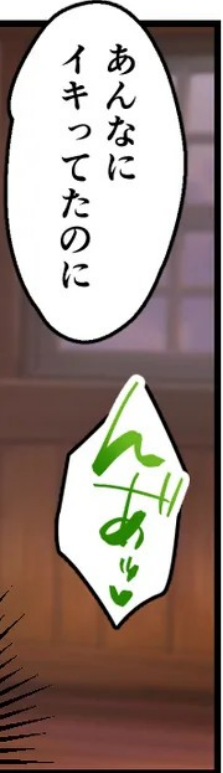
精液欲しいん
ですよね？





この男がドM...?
違う...っ

ほらほら
なにへばってるんですか?



あんなに
イキってたのに

サキュバスって言っても
魅了がなければ大したこと
ないんですねえ

この男の
隠された本性...っ



ほらじゃあ
少しはイクの
我慢してみよ
くださいよ

あっ...無理っ

ぐっ耐えろ...
サキュバスの誇りが...

それは...っ

無理です...っ
お嬢様っ
私もう...っ

ベッドヤケザ
寝室狂戦士…っ!!





お嬢様…っ
これ以上は
私達の身体が
もちません…!!

おっ
♡

ん
お
あ
あ
あ

ア
ヤ
ハ
ハ
ハ



ぐ…
耐えるのじゃ…
きつともうすぐ
淫紋が…

なにヒソヒソ
話してるんですか?
陰毛? なんですか?

なんかまた
良からぬ魔法でも
かけようって
いうんですか?



ふふっ
残念ながら
あなた達の魔法は
僕には一切効きませんよ

あなた達は一応魔物なので
この後ギルドにでも
届けて賞金でも
もらいましようかねえ…

ぐっ…やめっ…



エミール!!
これは一体
どういうことだ!?

まさか
私達という
存在がありながら
浮気ですか!?

あんまりです!

わー

そうだよ!
エミール!
私達エミールが
いなくなつてから
ずっとえっちしたいの
我慢してたのに!!

うっ...!!



ブツブツ言つてないで
いいから来い!

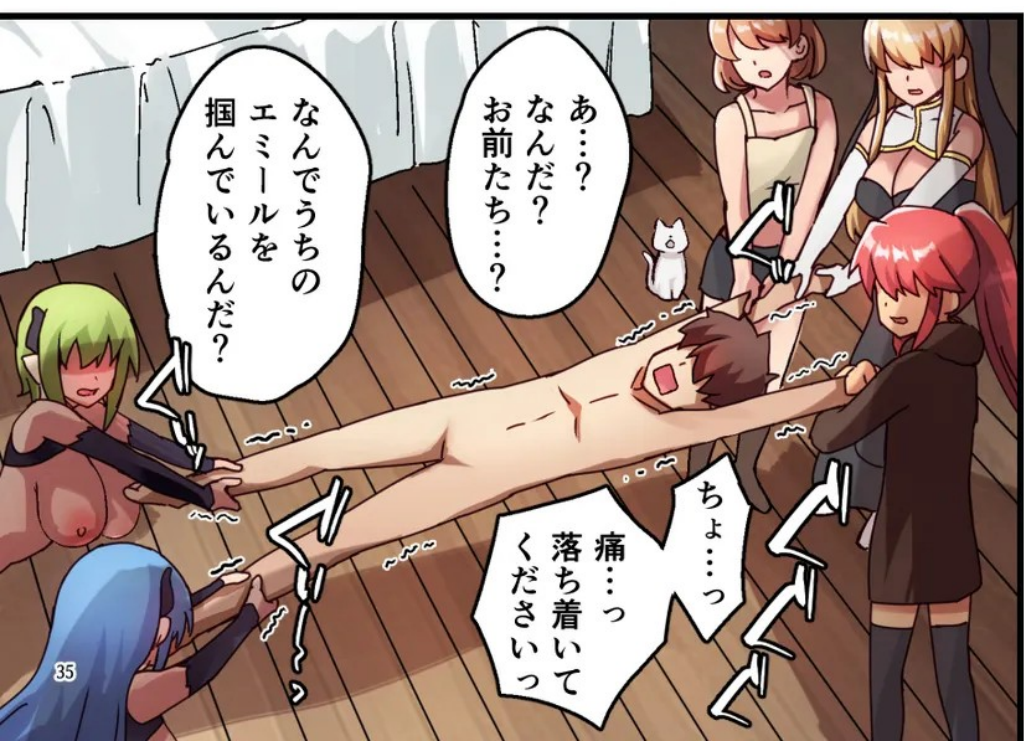
...ああつ

その深い訳とやらは
この後たっぷり
聞かせてもらうぞ



いや...みなさん
これには深い訳が...

僕も別に
自分から進んで
セックスしてた
訳じゃないというか...



あ...?
なんだ?
お前たち...?

なんでうちの
エミールを
掴んでいるんだ?

痛...
落ち着いて
ください

ちよ...つ



ちよつと
待ったあ!



あなた達には
悪いですがこっちにも
色々事情がありますので!

残念ながらその男は
もう私達以外で
射精することは
できません!

その男には淫紋を
つけさせてもらったわ!

ふふっ…
私達はサキユバス…!

なにい!?



本当だ…!
エミールのお腹に
変な模様が…!

うわ…っ!?

あれ…?
なにこれ…
いつの間に…?



淫紋…!?

サキユバス…!?

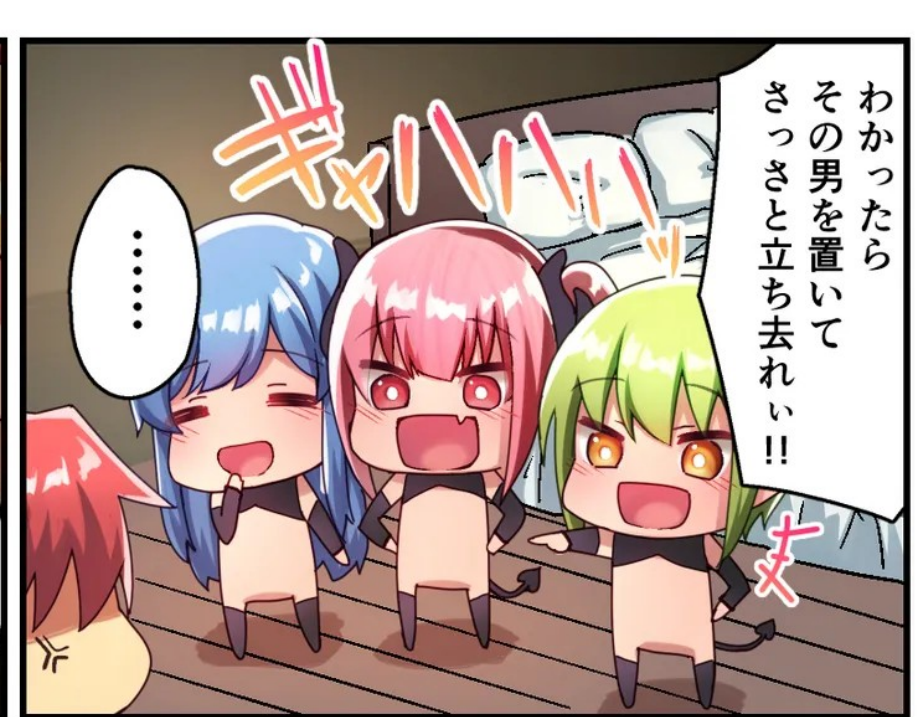
何だそれは…!?



私達サキユバスはな…
男をたくさん射精させて
屈服させれば淫紋をつけて
隷属させる事ができるのだ…!

ふふふ…
残念だったな…!

はあっ!?





エミールツ!!

ひいつ!?

ズ



いや...

そんな
まどろっこしい
ことはしない...



無駄だぞ!
淫紋は私達が
自分で解かない
限り解けない!

な、なんだお前!
まさか私達を
斬るつもりか!?



切り落としたら
気合とヒールで
再生しろ...!



これからお前の淫紋を
腹ごと切り落とす...

ん



大丈夫ですよ!
汚れたエミールの
身体をキレイに
するだけです!

ひいつ

そうそう!
この前たおした
トカゲみたい
にすぐ生え変わるよ!

ひいつ!!



勇者…？

エミール
お前そんなこと言っ
てこんな女たちを
ひっかけてたのか…



ななななななな、
なんだこいつら!!

正気か…!!
いくら勇者といえど
死ぬぞ!?



歯あ食いしばれ!!



イヤアアアッ!
違うんです!
それはこの人たちが
勝手に言ってるだけで…

ふふ…
大丈夫ですよ
エミール…

勇者なら
これくらい
の試練
乗り越えられるよね!



ああ？

わ、わかった…!!

その男の淫紋は
解除してやる!



待てっ!!



いいだろう
私達の男に
手を出した罪
その生命で
償ってもらおう

勝負だと...?



そのかわり...
その男をかけて
私達と勝負しよう
じゃないか!

なにいつ!?



この男が
どっちのパーティに
付いていくのか...

え...?



おっと
待った...!

勝負ってのは
実際に戦闘する
ことじゃない!



セックス勝負で
決めるぞ!





ま、お前らの
女としてのプライドが
その程度なら別にそのまま
そいつを連れ帰ればいいさ



このままでと
お前たちの男は
私達の与えた快樂に
屈したという事実だけが
永遠に残るぞ…?

ふん…
いいのか?



なんだとっ!!
セックス!!
なんで私達が
お前らと?

はあ!?



グチッ



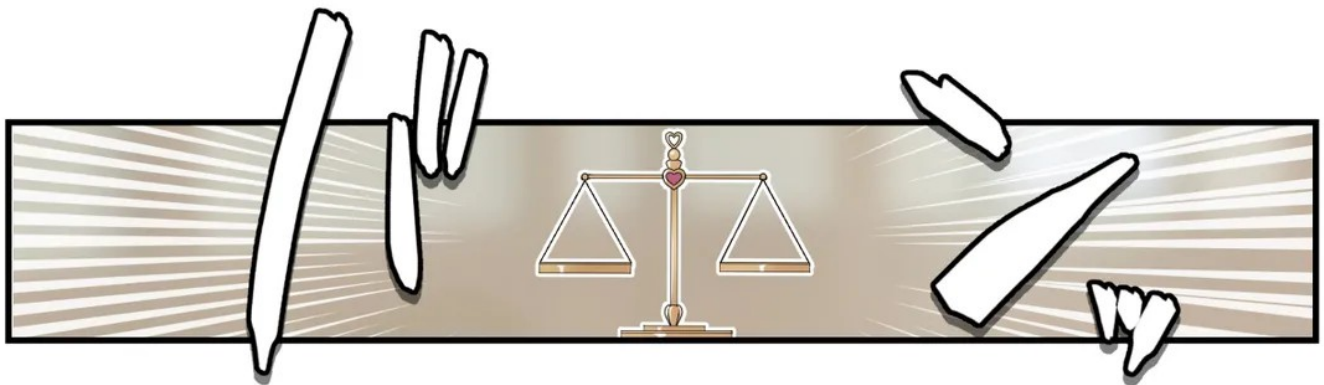
ルールはシンプル!
こいつとこれから
交互にセックスをして

より多くの精液を
絞りとったほうが
エミールをもらう!!



ルールは!?

いいでしょう!
受けて立ちます!





エミール…



み、みなさん
さつきは
すいませんでした…
どうかお手柔らかに…



でもエミールが
いなくなつて
我慢してた分と

私達以外の女の子と
えっちしてた分



さつきは私達も
どうかしてたんだ…
許せよ…?

は、はい…



エミール
急にあんな
魔物に捕らわれて
怖かったですよね…

え？まあ…



この勝負
絶対勝たなきゃ
いけないんだから

いっぱい
射精してね♡



どうなんだ…?
エミール!
やつらより気持ちいいか?

は、はい…!
え…でも
なんか皆さん

いつもより力が
強いような…



エミール!
どうです!
私達のフェラは!?



ひょうだよ!

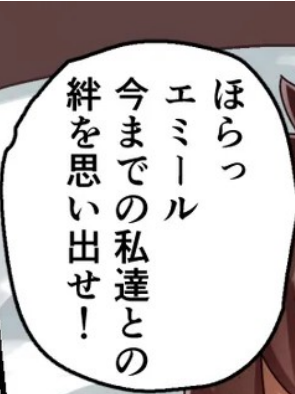
絶対にサキュバスから
取り返しますからね!



当たり前だろ!
お前は私達の
ものなんだからな!



そ、そんな
無茶な...!





どうやら勇者くんは
この女たちに
いいように使われて
いるみたいだね？

勇者様なのに
可愛そうです〜！

ええ…まあ…
そうなのかな…？

おいっ!!
エミールっ!!

あんな女たちと
一緒にいるより
私達サキュバスと
一緒にいる方が
ずっと楽しいですよ♡

そうだぞっ♡
このサキュバスのえっちな身体を
毎日好き放題にできて
王のような振る舞いができるぞ♡

んっ♡
どうじゃ…？
あの女たちとは
締まりが違うじゃろ？

ほらほら
またさつきみたいに
妾の身体を好きに
してもよいぞ♡

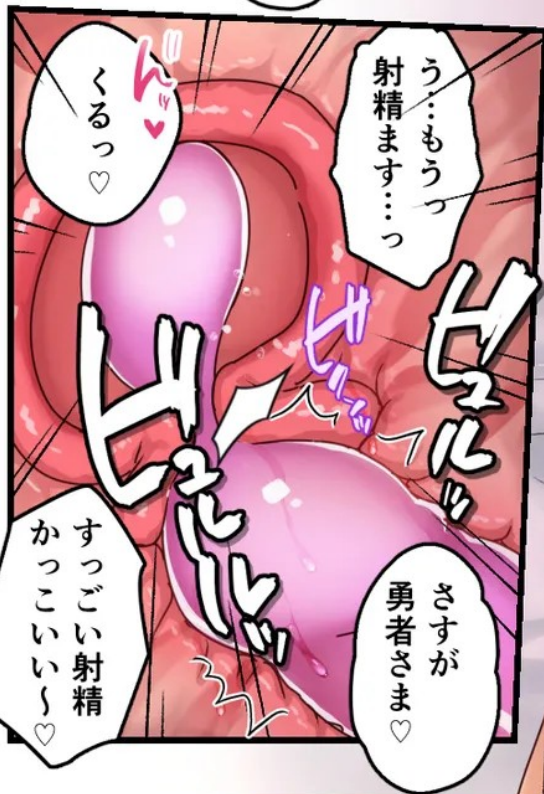
サキュバスを
これほどいじめても
許されるのはこの世で
エミールだけじゃ♡



いっばい♡
いっばい♡
注いじゃえ♡

ほくらっ♡
注いじゃえ♡

ああ…僕の
貞操観念が…



くるっ♡

う…もうっ
射精ます…っ

すっごい射精
かっこいい♡

さすが
勇者さま♡



ほくらっ
自分より弱いメスが
屈服してお主の精液を
欲しがっておるぞ

オスの本能が
刺激されて
たまらんじゃろう？

お主の気が済むまで
妾のオマンコに子種を
注ぎ込むがよい♡



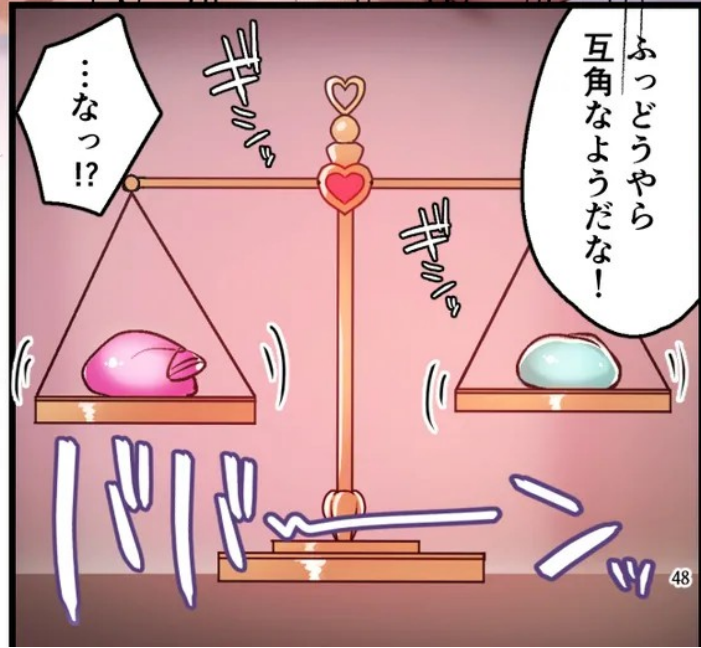
わ、私達も弱いぞ…!!
魔物じゃなくて
人間だしな！ほらっ…
いじめてもいいぞ!!

いや…

まさかこの子達の
言う通り弱いメスを
いじめたの…!!
趣味だったの…!!

これは一体
どういうことですか?
エミール!?
サキュバスと互角!?
私達の身体では
不満なんですか!?

え?



ふっどうやら
互角なようだな!

…なっ!?



まずは
リーシャさんからッ

あああっ♡

エミールうっ♡

奥っ♡
こっ♡

ああっ♡

こんなの
すぐに…っ

イツちやい
ますうっ♡

次は
セフィオラさんッ

あっ♡

きたあっ♡

あぁあ♡

まだまだ
覚悟して
くださいよッ

あああっ♡

ビュルッ
ビュルッ
ビュルッ



おおッ♡

ナディアアさんは
アナルにッ…!!

あ♡

ズ
ズ
ズ

あ♡

あ♡

あ♡

いぐうッ♡

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ



あぁっ!?!♡

サキユバスの
皆さんも

容赦しませんよ!!

激しっ♡

おく…っ
届くうっ…♡

おっ♡

おっ♡
おっ♡
おっ♡
おっ♡



さすが
エミールじゃ♡

まだまだ！

んおっ♡

おおお…ッ

あはあっ♡

あっ♡

んあああっ♡

六人相手にして
全然ベースが
衰えていない!!?

さ、
さすが勇者…

そういえば
勇者って
何なの…?

え…?こいつ
勇者なんじゃ…?

エミールは
ヒーラーだけど…?



どうだサキュバスども…
こっちはこれだけ
射精しているぞ…?



ふんッ

これで
どうぞです…!

あぁ

ん…エミールが
いっぱい…♡

まだ
足りないぞ…

あぁっ♡

エミール♡

エミール…
こっちにも
もっと射精しろ♡



どうだ...!

こっちの方が
いっぱい
射精しているぞ!

いいえ!
私達の方です!

エミール!
こっちの方が
気持ち良かった
よね!



うう...さすがに...

私達の体力的にももう...

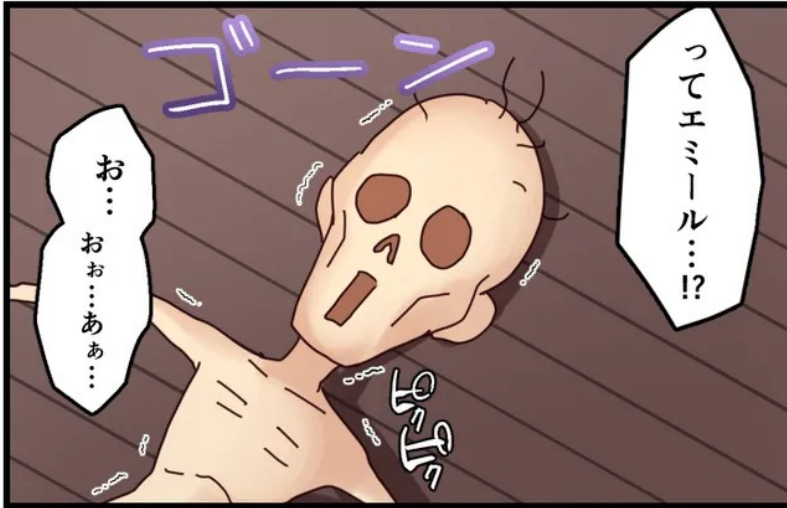
え...ええと...

まあ...両方
同じくらいですかね...?

はあっ!!?

じゃあもう一回だ!
白黒つくまでやるぞ!
エミール!
ヒール!

エミールっ
はやくしてくださいっ





いや…お前たちが
気にすることはない

元はと言えば
勝手にエミールを
攫った私達が
悪いのだしな…

すまなかつた…



お前たちにも
色々事情が
あったことは
わかった…

でもエミールは
私達のパーティーの
大事な一員
なんです…!!

可愛そうだけど
エミールは
わたせないよ…



そういえば
このいっぱい絞った精液で
どうにかならぬかな…?

びし



あっ…!

ピコーン
ピコーン



……

うん

みんな
頑張ったから
すごいたくさん
あるよ!



うお…

改めて見ると
やばいな…

うん…
確かにこの量を
精製すれば…



半分こだ!

道具屋に売ること
大金を手にして
この街を去っていった...



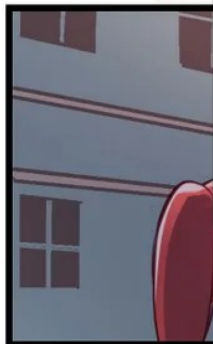
どん



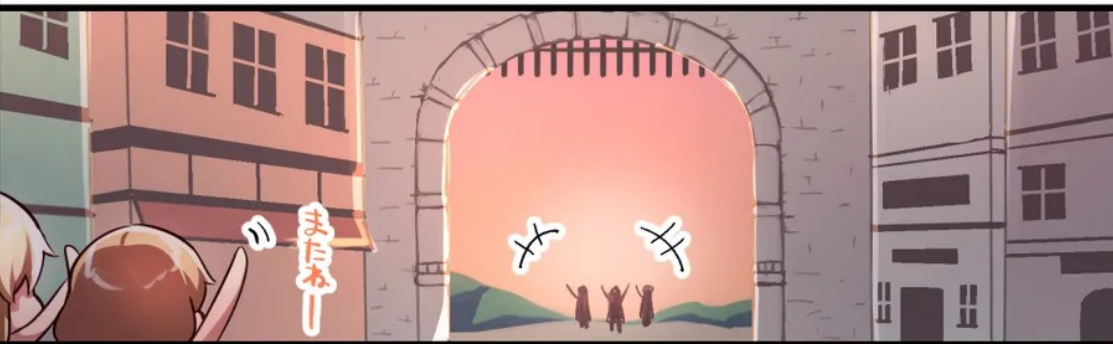
これはいい!



こうして
サキュバスたちは
今回の勝負で絞った精液を
精製しポーションを作り



またね



力はすっかり
元に戻り...



僕の驚異的な魔力や
好戦的な性格は
前回の戦いの無茶で得た
一時的な力だったようで



しゃきつとしろ!

頑張ってもらいますよ!
そうですよ!
浮気してたぶん
これからしばらくは
いつも以上に

その後の
僕たちはどうと

エミール!
何ぼーっと
してるの!?

結局また
いつも通りの
毎日だ…

ほくらエミール
早く射精しろ♡

はやく♡
はやく♡

前はちよつと
冒険者らしいことをして
冒険が始まってきた様な
気がしていたけど

今回はまた振り出しに
戻ってずっと宿の中…

僕たちの冒険は
なかなか始まらない…!

ええ…
僕もう…
あんまり無茶は
できないんですけど…

ふふっ…
大丈夫ですよ♡

私達には
この秘蔵の
ポーションが
あるから♡

え!?!
それって僕の
精液から
作ったという
例の…!?

全部売らないで
ちよつと
残しておいたの!

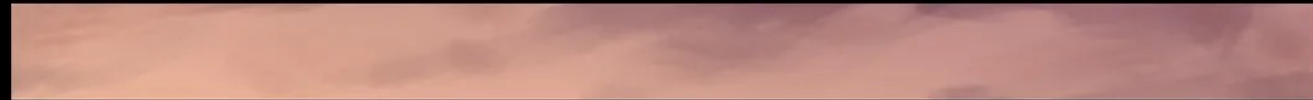
え…いやですよ
自分の精液
飲むとか…

つべこべ言うな!
浮気してたくせに!

いやそれは…

グッ

ゴボツ



ああ…
達者でな…

それじゃあ…



?

フツ

そこで我々
サキュバスは
今回の戦いを称え

僕たちは
サキュバスたちとの
激戦を制し



まあお前たちとは
色々あったが

なんだかんだで
いい戦いだった…

オホ



お前たちに
名誉サキュバスの
称号を授与する!

サキュバス? になった
お前はインキュバスな

ええ…